

# 令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	207	学校名	仙台市立東仙台中学校	校長名	工藤 哲
------	-----	-----	------------	-----	------

## 1 取組のテーマ

「チーム東仙 ～私たちのエコ活動SDGs編～」



## 2 取組の紹介

### (1) 委員会活動

#### ① ペットボトルキャップ回収 (JRC 委員会)

各学級にかごを常備し、家庭から出たペットボトルキャップをいつでも回収できるようにしています。6個のキャップからポリオワクチンを一つ作ることができます。月1回行われる委員会活動の際に各クラスのキャップを回収しています。



#### ② 緑化活動 (美化委員会)

5月の花植えから始まり、当番制で1学年が協力し週3回花壇の水やりを行っています。

#### ③ 環境整備活動

美化委員会が朝昇降口清掃を行っています(1学年は週2回, 2・3学年は毎日)。昇降口の絨毯をカーペットクリーナーで掃除したり, 昇降口に溜まった砂をホウキで掃いたりして生活しやすい環境作りに取り組んでいます。

委員会活動以外にも体育祭前日に部活動ごとに分かれ, 除草作業を校庭・校舎周辺で実施しました。部活動を引退した3年生もボランティアで意欲的に参加しました。

### (2) 野外活動

2学年が5月に実施した野外活動の一部に「SDGsから見る小岩井農場めぐりバスツアー」というものがありました。ガイドさんから小岩井農場で行われているSDGsの取り組みについて話を聞いたり, 実際に施設を見学したりして学びを深めました。持続可能な未来作りのヒントを発見する良い機会となりました。



↑牛の糞尿から電気を生み出すバイオマス発電の仕組みについて説明を受けました。

## 3 取組の成果 (児童生徒の変容)

ペットボトルキャップを家庭から持参することが習慣化しつつあります。委員会に所属していない生徒でも昇降口清掃を行うなど, 誰かのために自ら行動する姿勢が多く見られています。これからも学校生活全体を通じてSDGsへの意識を高める活動を続けていきます。